

学生サポーターについて 知ってほしいこと



学生支援チーム 障害学生支援室



「障害者権利条約」 (正式名：障害者の権利に関する条約)

この条約は、2006年12月に国連総会において採択
日本では2007年に署名し、国内法の整備などを経て、2014年に批准
2016年に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」施行

21世紀で最初につくられた国際的な人権条約です。

「子どもの権利条約」を除いて、初めて「障害」について明記されました。



また「私たち抜きに、私たちのことを決めないで
(Nothing about us, without us)」

というスローガンをもとに活動をしてきた当事者団体も加わって作成されました。

当事者が一緒になってつくった条約というのは初めてのことで、
とても画期的なことでした。

【参考 [スライド2~4]】

内閣府 https://www8.cao.go.jp/shougai/un/kenri_jouyaku.html (2021年6月28日閲覧)

NHK福祉情報サイト ハートネット <https://www.nhk.or.jp/heart-net/article/465/> (2021年6月28日閲覧)



「社会モデル」

～これまで、障害は個人の心身の問題とする「医学モデル（治療やリハビリ）」の観点でとらえられてきました。
そういった意識が根づいた弊害として、孤立や理解不足による不自由な問題が発生しました。

障害者権利条約には、障害の定義がありません。
実は、前文に「障害が発展する概念であることを認め」とあります。
つまり、障害というのは『変わりうる』ということです。



環境や施設・制度、まわりの人たちの態度といった
社会の問題自体が障害である
これを「**社会モデル**」といいます。

障害のない人を前提に作られた社会の作りや
仕組みに原因がある

個人ではなく社会の問題であることを誰もが理解し
世界を変えるために
宣言や条約、法整備が必要でした。



「障害とは？」

?

もし、コンタクトレンズや
メガネがなかったら？

?

みんなが車椅子を利用している社会では建物の
天井の高さは変わる？

立って歩く人は建物に入れない、または
四つん這いで入りなさい、と言われたら？

?

コミュニケーションが
上手な人が優秀なの？

?

アイデアはいっぱいであるけれど整理が苦手
整理は得意だけれどアイデアがでない

どういう時に障害がうまれる？

?

手話で話す人たちの中で
暮らすとしたら？

フランス語が話せないのと
手話ができないのは、同じ？



「平等 (Equality) 」 と 「公正 (Equity) 」



← 配慮なし

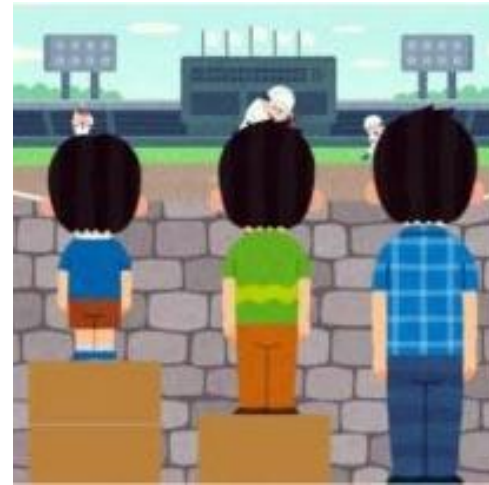
環境調整 →
事前的改善措置



平等って ということ???



「平等 (Equality) 」
同一処遇



「公正 (Equity) 」
異別処遇

機会の平等

||
公正

学生生活のための環境調整や配慮・支援

視覚障害

- 文字情報へのアクセス
 - 環境調整
 - 移動サポート
- etc

肢体不自由

- 移動・生活
 - 授業参加サポート
- etc

発達障害

- 生活相談
 - 学修相談
- etc

聴覚障害

- 音声情報へのアクセス
 - コミュニケーション上の配慮
- etc

病弱・虚弱

- 通院への配慮
 - 演習・実習・体育実技への配慮
 - 移動 ●アレルギーへの配慮
- etc

精神障害

- 生活相談
 - 学修相談
- etc



大学の責任

配慮や支援は、
大学が学びの機会を保障するために必要なものです。

～大学は1つの社会～

学内施設・設備、カリキュラムや授業内容・指導方針、多様な学生や先生との関わり

例えば、

手話で勉強をしてきた人が入学した時、先生は手話で授業をすることはできません。

この学生の学びの機会を保障するために、先生の言葉を本人に伝える方法を考えます。

聴覚障害のある学生の代表的な授業支援は、文字で伝えるノートテイク・パソコンテイクです。

人的な支援が必要な場合、在学生にアルバイト業務として依頼し、活躍してもらっています。

この学生を【学生サポーター】と呼んでいます。

大学の授業運営を補うため、先生のサポートをするための仕事です。



学生サポーターの作品



『つながり』

2015年3月発行



『あたらしいキャンパス』

2014年3月発行



『JURI』

2010年3月発行



聴覚の代替手段とは

聴こえない、聴こえにくい人ってどういう感覚なんだろう？

聴こえにくい人の聴こえ方の例を可視化してみました。（※これは一例です。）

;a@れではx., ,,axア ; ; : かp「|「|.」
つ・・・
:にし:、 // .¥/¥ `{@x.,,?_ {*いうこと>__.lます

こんにちは

こんにちは

こんにちは

聴こえの程度、状況は人によって違う
どんな方法が分かりやすいかも人によって違う

→どんな方法が伝わりやすいか本人に聞くことが大切です
《ノートテイク・パソコンテイク、筆談、身振り手振り、手話などなど》

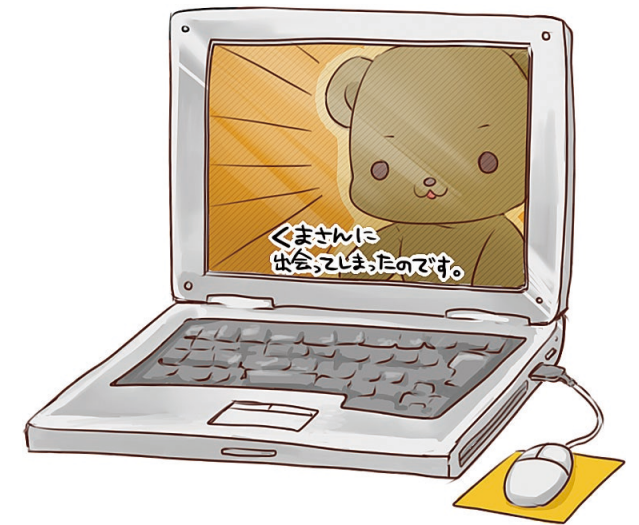


文字起こし・字幕つけ（聴覚サポート）の業務とは

音声認識ソフトを利用しますが、誤認識が多い！！

実際の音声を聞きながら、
正しい情報に修正する作業（文字起こし）
を依頼しています。

また、映像教材の場合は、映像に合わせて、
伝わりやすいタイミングや量を調整しながら
字幕をつける作業
を依頼しています。



視覚の代替手段とは

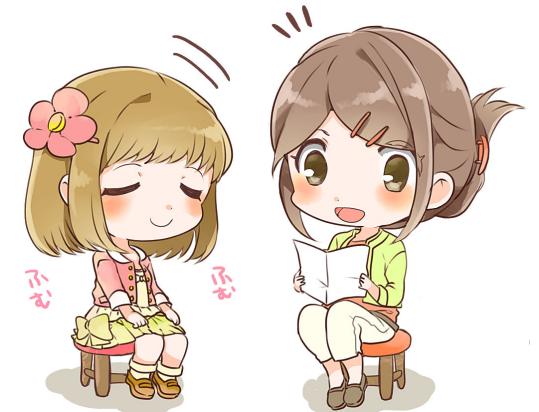
見えない、見えにくい人はどうやって文字を読むの？

音声読み上げツールを利用したり、点字ディスプレイを利用しています。
今から 読み上げツール使った音声を流してみます。
目を閉じてください。

視覚障害学生が通常の文字にアクセスするための支援としては、試験問題等の点訳・拡大、電子データの提供、印刷物のテキストデータ化、対面朗読などが有効です。また、支援機器類の整備も必要です。

読み上げツールや点字ディスプレイを利用するためには、テキストデータの形式であることが必要です。

そのために行なう業務が **【テキストデータ化】** です。



テキストデータ化（視覚サポート）の業務とは

OCR（光学的文字認識）ソフトを利用し、テキスト形式に変換します。

誤認識が多い！！ 認識されない文字が多い！！

実際の文字と照合し、校正をする作業 [テキストデータ化]
を依頼しています。

*点字ディスプレイとは・・・
ピンが上下に動いて点字が表示される電子機器です。
PCやUSBなどと接続したり、文書作成にも使用されます。



図表や絵、写真の場合は、文字だけで説明できないこともある・・・
対面で読み上げたり、説明をする音訳という方法もあります。

→どんな方法が伝わりやすいか本人に聞くことが大切です



いろいろな方法を知ること

どれが見やすい、理解しやすいですか？

京都精華大学は、京都市左京区にある表現の総合大学です。

京都精華大学は、京都市左京区にある表現の総合大学です。

京都精華大学は、京都市左京区にある表現の総合大学です。

京都精華大学は、京都市左京区にある表現の総合大学です。

自分の得意が活かせる方法を見つけることは楽しいかも！

スマホやパソコンには、アクセシビリティ（アクセスのしやすさ）機能がたくさんあります。



活動開始まで

《 ステップ1 》

オンデマンド講座（動画・資料）で基本的な知識を理解していただきます。
学生サポーターの業務をやってみたいと思われる方は、

（ポータルに掲示しているURLから）【サポーター登録フォーム】に入力し、送信してください。

《 ステップ2 》

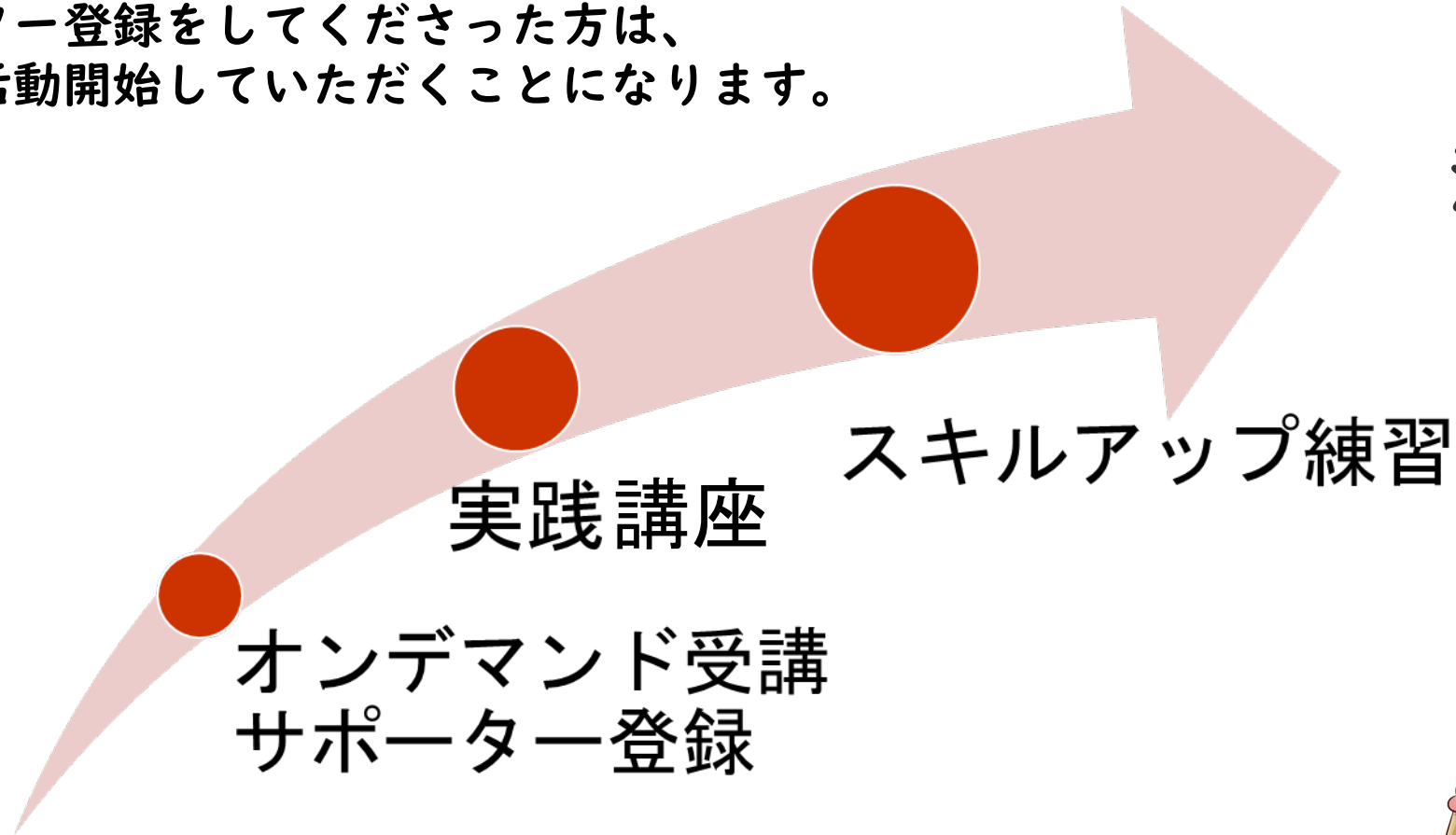
登録してくださった方には、
随時、実践練習の案内・スキルアップ練習の案内メールをお送りします。
実践講座に参加し、スキルを習得してください。

ノートテイク・パソコンテイク実践講座の開催日時が決定しています。
参加を希望する方は【サポーター登録フォーム】に入力する際に、
講座参加のチェックを入れてください。



活動開始まで

今学期サポーター登録をしてくださった方は、
次の学期から活動開始していただくことになります。



その他のサポートも必要に応じて依頼します
授業サポート、字幕つけ、テキストデータ化、ガイドヘルプなど



業務の依頼方法

- ①学期が始まる前に、活動可能時限の登録をしてもらいます。
- ②「サポートを利用する学生の希望」と「活動できる時間とサポートスキル」が合う学生サポーターの方に、

支援室から【業務依頼】メールをお送りします。

毎週、同じ授業を担当していただくことで、授業の流れを理解してもらえるため基本的に学期を通して依頼します。

※都合によりお休みの場合は、代役を調整することが可能です。

利用学生がいない場合、活動可能時限が合わない時は
担当する業務がない場合もあります



Q & A

(Q1) 初めてなので上手にできる自信がありません。

⇒はじめは皆さん初心者です。すぐに上手にできる方はいません。

講座終了後も練習の機会がありますし、先輩やスタッフが相談にのりますのでご安心ください。

(Q2) パソコンのタイピングがあまり速くないのですが、可能なお仕事でしょうか？

⇒養成講座に参加する際には速くなくても問題ありませんが、お仕事をするうえではタイピングスキルが必要になります。練習を重ねることで自分のレポート作成にも役立った、という先輩学生からの声もありますので、良い機会と考えていただけたらうれしいです。

(Q3) 留学生なのでノートテイクとパソコンテイクは難しいのでは？

⇒「外国語」の授業でノートテイクが必要になる場合もあります。

英語の場合が主ですが、スキルを生かして活躍していただけるかもしれません。

養成講座への参加は自由ですので、興味がありましたらチャレンジしてみてください。



Q&A

(Q4) 私の能力では無理かもしれませんが、説明だけでも聞いてみたいです

⇒もちろん大丈夫です。支援のことを知っていただくだけでも嬉しいです。

(Q5) やめたいときに、やめられますか？一度やめても、また申し込めますか？

⇒活動登録は学期ごとにおこなっております。

学期中に担当する仕事がある場合に急にやめることは避けていただきたいですが、相談にのりますので支援室に連絡をしてください。

登録を中止した後、再度活動をしたい場合も連絡をいただけましたら可能です。

(Q6) いっぱい働きたいです。

⇒業務は、利用学生の希望に応じてサポーターの活動可能時間と照合して支援室が依頼します。

予定が合わない場合は、お仕事が無い場合も多くあります。

生活費等のため安定した収入が必要な場合は適していないかもしれません。

おわり

ご視聴ありがとうございました。

質問や相談はいつでも受け付けています。
気軽にご連絡ください。

障害学生支援室

Tel 075-702-5268

E-mail shien@kyoto-seika.ac.jp

窓口：本館1階 学生支援チーム内

